

- ・生産費引下ゲノタメニマズ桑園年貢ヲ引下ゲサセル事ダ。
- ・養蠶農民ノ損失補修、肥料代ノ貸與、養蠶共同施設補助増額等々ノ政府、府廳ニ要求シテ闘フ。
- ・農民ノ子女ヨリ大小製糸資本家ノ貲下（不拂）等ニ對シ勞働組合ト協力シテ闘フ。
- ト、地主、資本家役人本位ノ現行農產物検査制度反對ダ。
- チ、產業組合、農會、實行組合ニ對スル態度。
- ・別ニ階級的ナ協同組合ヲ作ルノモ一ツノ方法ダガ、產組中央會ガ今部落々々ニ深ク根フ張ツテキル實行組合ヲ協同組合組織ノ基本組織トナス方針ヲ取ツナキル、吾ラハコノ實行組合ニ駁ヒ入ツテ側ク農民ノ利害ノタメニ闘フ。
- ・農會ニ對シテハ村農會ハヨツチガ乘ツトル。系統上級農會ハ解散サセル。
- リ、村落活動ヲヤラウ。

33

財團法人協調會大阪支所

ヌ、好戦主義的反動團体撃撃
ル、ファツシヨ反對

以 上

△產米產麥檢查制度反對闘爭ニ關スル件

主 文

説明者

三 上 平 太 郎

產米產麥檢查制度ハ吾々實際ニ側イテ米ヤ麥ヲ作ル百姓ヲ苦ルシメルカラ反對ダ。

地主ヤ金持ノ利益ヲ擁護スルヤウニツクツアアル。

實行方法

新執行委員會一任ノコト。

該件ハ可決

34